

在宅や施設におけるコロナウィルス感染拡大を防止するための暫定ガイドライン アメリカ疾病予防管理センター（2020年2月14日発表）

このガイドラインは、在宅における隔離の評価とその基準の明確化、症候性研究で確認された COVID-19（以下コロナウィルス）感染者の家族、親密なパートナー、介護者のための健康管理、予防措置に関する情報について記載しています。

この暫定ガイドラインは、コロナウィルスの疫学および他のウィルス性呼吸器感染症の感染について現在知られていることに基づいています。米国疾病対策センターは、必要に応じて、追加情報が利用可能になると、この暫定ガイドラインを更新します。

コロナウィルスはウィルスの大枠の中の一の種類であり、ある種類のウィルスは人に病気を引き起こし、ある種類のウィルスはラクダ、ネコ、コウモリを含む動物の間で感染します。まれに、MERS-CoV（中東呼吸器症候群）および SARS-CoV（重症急性呼吸器症候群）など、現在ではコロナウィルスで見られるように、動物コロナウィルスが感染動物にさらされた人々に感染し、人々の間で広がる可能性があります。この暫定ガイドラインは、このウィルスが在宅および施設の人々に広がるのを防ぐのに役立つ可能性があります。

この暫定ガイドラインの対象は次のとおりです。

- （1）コロナウィルス感染が確認または疑われる人。調査対象者を含み、入院する必要がなく、在宅でケアを受ける人。
- （2）コロナウィルス感染が確認され、入院し、その後医学的に安定して家に帰ると判断された人
- （3）症状があり、検査で確認されたコロナウィルス感染者と同じ環境にいる家族、親密なパートナー、および介護者。

感染拡大防止手順

- (1) コロナウイルス感染が確認または疑われる人。調査対象者を含み、入院する必要がなく、在宅で治療を受ける人。
- (2) コロナウイルス感染が確認され、入院し、家に帰るために医学的に安定していると判断された人

注釈：医療機関関係者と保健所スタッフは、感染者が自宅で介護できるかどうかを評価します。入院する必要がなく、自宅で隔離できると判断された場合は、地元または州の保健部門のスタッフが監視します。医療提供者または地方または州の保健部門（日本では保健所）が通常の活動に戻ることができるというまで、以下の予防手順に従う必要があります。

○病院を受診する以外は自宅にとどまる

医学的治療を受ける際以外は、屋外での活動を制限する必要があります。職場、学校、または公共の場所に行かないでください。公共交通機関、ライドシェア、タクシーの使用は避けてください。

○自宅では家族や動物から離れて生活する

家族：できるだけ、特定の部屋に滞在し、家の他の人から離れる必要があります。また、利用可能な場合は、独立したバスルームを使用する必要があります。

動物：病気の場合はペットや他の動物を触らないでください。扱わないでください。

○病院を受診する際は事前に電話をする

医療の予定がある場合は、医療提供者に電話して、コロナウイルスに感染している、または感染している可能性があることを伝えます。これにより、医療提供者の受付は、他の人が感染したり暴露したりしないようにする措置を講じることができます。

○マスクの着用の徹底

家族（部屋や車を共有している場合）やペットの周りにいるとき、医療および介護施設に入る前に、マスクを着用する必要があります。マスクを着用できない場合（例えば、呼吸困難を引き起こすため）、同居している家族は感染者と同じ部屋や空間に滞在するべきではありません、または感染者がいる部屋に入ったらマスクを着用すべきです。

○咳やくしゃみについて

咳やくしゃみをするときは、口と鼻をティッシュで覆います。使用済みのティッシュはゴミ箱に投げます。その後すぐに少なくとも 20 秒間石鹸と水で手を洗うか、60～95%のアルコールを含む手指消毒

剤で手をきれいにし、手の表面全体を覆って、乾くまで擦ります。目に見えて手の汚れがある場合は、石鹼と水を優先的に使用する必要があります。

○手洗いの徹底、手をきれいに保つ

石鹼と水で少なくとも 20 秒間手を頻繁に洗うか、60～95%のアルコールを含むアルコールベースの手指消毒剤で手をきれいにします。手が乾くまで手全体をこすり合わせます。手が目に見えて汚れている場合は、石鹼と水を優先的に使用する必要があります。洗っていない手で目、鼻、口に触れないでください。

○個人の家庭用品を共有しない

皿、グラス、コップ、調理器具、タオル、寝具を他の人や家のペットと共有しないでください。これらのアイテムを使用した後、それらは石鹼と水で徹底的に洗浄する必要があります。

○家で生活する際に手指が触れる家具や手すりなどは消毒する

手指接触面には、カウンター、テーブルトップ、ドアノブ、浴室の備品、トイレ、電話、キーボード、タブレット、ベッドサイドテーブルなどがあります。また、血液、便、または体液が付着している可能性のある表面をきれいにします。家庭用スプレーまたは雑巾を使用します。説明文章には、手袋を着用したり、製品の使用中に十分な換気を行ったりするなど、製品を適用する際に注意すべき注意事項など、クリーニング製品の安全で効果的な使用に関する指示が含まれています。

○症状を管理する

病気が悪化している場合（呼吸困難など）は、直ちに医師の診察を受けてください。受診を求める前に、医療提供者に電話して、コロナウイルスを持っているか、告知されていることを伝えてください。施設に入る前にマスクを着用してください。これらの手順は、医療機関や医療機関の待合室にいる他の人が感染したり感染したりしないようにするのに役立ちます。地元または州の保健部門（日本では帰国者接触者相談センター）に電話するように医療提供者に依頼してください。積極的な監視下または自己監視下に置かれている人は、必要に応じて、地元の保健部門（日本では保健所）または労働衛生専門家によって提供される指示に従う必要があります。

医療緊急事態が発生し、119 番通報で救急に電話する必要がある場合は、コロナウイルスを持っているか、評価されていることを担当者に通知してください。可能であれば、救急医療サービスが到着する前にマスクを着用してください。

○自宅での隔離の中止基準

コロナウイルス が確認された患者は、他者への二次感染のリスクが低くなると考えられるまで、自宅隔離の予防措置をとるべきです。自宅隔離の予防措置を中止する決定は、医療提供者や州および地方の保健部門（日本では保健所）と相談して、ケースバイケースで行われるべきです。

(3) 在宅や施設において家族、親しいパートナー、介護者に推奨される感染拡大予防策（コロナウイルスの兆候が見られている患者あるいは検査前の患者）

在宅や施設の世帯員、親密なパートナー、および介護者は、症状があり、検査で確認されたコロナウイルス の人または調査中の人と密接に接触している場合があります。密接な連絡先は健康状態を監視する必要があります。コロナウイルス を示唆する症状（発熱、咳、息切れなど）が発生した場合は、医療提供者にすぐに連絡する必要があります。

○対象者の管理と密接な連絡とフォロー

・患者が医療提供者の投薬および受診に関する指示を理解し、それに従うのを支援できることを確認してください。患者の自宅での基本的なニーズを支援し、食料品、処方、その他の個人的なニーズを得るためのサポートを提供する必要があります。

・患者の症状を管理します。患者が病気になっている場合は、医療提供者に電話し、患者が検査室で確認されたコロナウイルス を持っていることを伝えます。これにより、病院または介護施設、施設や待合室にいる他の人が感染しないように対策を講じることができます。追加のガイダンスについては、医療提供者に地元または州の保健部門に電話するよう依頼してください。患者が医学的な緊急事態にあり、119 番通報で救急に電話する必要がある場合、患者がコロナウイルス を持っているか、評価されていることを派遣スタッフに通知します。

・同居世帯者は別の部屋に滞在するか、可能な限り患者から離れる必要があります。同居世帯者は、利用可能な場合、独立した寝室と浴室を使用する必要があります。

・必要のない施設訪問を禁止する。

・同居世帯員は、家のペットを世話する必要があります。病気のときはペットや他の動物を扱わないでください。

・天候が許せば、エアコンや開いた窓など、家の共有スペースに十分な空気の流れがあることを確認してください。

・手指衛生を頻繁に実行してください。頻繁に少なくとも 20 秒間石鹸と水で手を洗うか、60～95%のアルコールを含むアルコールベースの手指消毒剤を使用して、手の全表面を覆い、乾くまで擦り合わせます。手が目に見えて汚れている場合は、石鹸と水を優先的に使用する必要があります。

・洗っていない手で目、鼻、口に触れないでください。

・同じ部屋にいる場合、あなたと患者はマスクを着用する必要があります。

・患者の血液、便、または唾液、鼻粘液、嘔吐物、尿などの体液に触れたり接触したりする場合は、使い捨てのマスクと手袋を着用してください。使用后、使い捨てのマスクと手袋を捨てます。再利用しないでください。

・患者用保護具を取り外すときは、まず手袋を取り外して廃棄します。その後、すぐに石鹼と水またはアルコールベースの手指消毒剤で手をきれいにしてください。次に、マスクを取り外して廃棄し、すぐに再び石鹼と水またはアルコールベースの手指消毒剤で手をきれいにします。

・患者と家庭用品を共有しないでください。料理、グラス、コップ、食器、タオル、寝具、その他のアイテムを共有しないでください。患者がこれらのアイテムを使用した後、それらを徹底的に洗う必要があります。

・カウンター、テーブルトップ、ドアノブ、浴室の備品、トイレ、電話、キーボード、タブレット、ベッドサイドテーブルなど、すべての「手で接触する」表面を毎日掃除します。また、血液、便、または体液が付着している可能性のある表面をきれいにします。

・注意事項の指示に従って、家庭用クリーニングスプレーまたは雑巾を使用します。ラベルには、手袋を着用したり、製品の使用中に十分な換気を行ったりするなど、製品を適用する際に注意すべき注意事項など、クリーニング製品の安全で効果的な使用に関する指示が含まれています。

・洗濯物を十分に洗ってください。

・血液、便、体液が付着した衣服や寝具をすぐに取り外して洗う。

・汚れたアイテムを扱うときは使い捨て手袋を着用し、汚れたアイテムを身体から遠ざけます。手袋を外したらすぐに手を洗ってください（石鹼と水、またはアルコールベースの手指消毒剤で）。

・洗濯物や衣類、洗剤のラベルの指示を読み、それに従ってください。一般に、洗濯機の指示に従って通常の洗濯洗剤を使用し、衣類のラベルに推奨されている最も高い温度を使用して完全に乾燥させます。

・使用済みの使い捨て手袋、マスク、その他の汚染されたアイテムはすべて、裏打ちされた容器に入れてから、他の家庭ごみと一緒に廃棄してください。これらのアイテムを扱ったら、すぐに手を洗ってください（石鹼と水、またはアルコールベースの手指消毒剤で）。手が目に見えて汚れている場合は、石鹼と水を優先的に使用する必要があります。

・州または地域の保健部門（日本では保健所）または医療提供者と追加の質問について話し合う。